

1300年の歴史と現代が 交差する奈良で、学びと癒しを。

奈良では、会議参加者に歴史的な魅力と現代的な利便性を兼ね備えた体験をご案内できます。

日本の古都・奈良は、その豊かな文化遺産を背景に、ビジネスと観光の融合を楽しむ場として最適です。

エクスカッションでは、参加者は奈良の歴史的名所や美しい自然景観を巡りながら、
学びとリラクセスを兼ね備えたひとときを過ごせます。

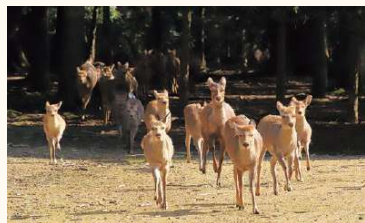
世界遺産に登録されている東大寺や春日大社、奈良公園での鹿とのふれあい、
また風情ある街並みが広がる町歩きなど、知的好奇心を刺激する体験が豊富です。



歴史と美が息づく、奈良の心。
東大寺で巡る千年の時間。

東大寺

奈良の大仏さまで広く知られる東大寺は、奈良時代に創建された日本を代表する寺院の一つで、当時の都・平城京における国分寺の中心として建立されました。境内には、世界最大級の木造建造物である大仏殿をはじめ、創建当時の面影を残す転害門、法華堂など、数々の国宝建築が並びます。さらに、鎌倉時代に復興された南大門や鐘樓、江戸時代に再建された二月堂など、歴史的価値の高い建物群が一堂に会する場所です。1998年には「古都奈良の文化財」として世界遺産に登録され、その文化的な重要性和美しさが広く認識されています。



伝説と自然が織り成す、優雅なひととき。
奈良の歴史と共に特別な体験を。

鹿寄せ体験（一般財団法人奈良の鹿愛護会）

「鹿寄せ」は、ナチュラルホルンの優雅な音色で鹿を呼び寄せる、奈良ならではの特別な体験です。1892年（明治25年）、鹿園竣工奉告祭において始まったこの伝統は、現在も受け継がれ、観光イベントとして楽しまれています。MICE向けの特別プログラムとして、予約制での実施も可能です。



～古都奈良の静寂に包まれて～
千古の森に佇む鮮やかな朱塗りの社殿

春日大社御本殿特別参拝

全国に約3,000社の春日神社の総本社、ユネスコ世界遺産に登録されています。奈良時代の神護景雲2年（768年）、平城京の守護と国民の繁栄を祈願して創建され、主祭神・武甕槌命が白鹿に乗って降臨したことから、鹿が神使とされています。御蓋山の頂上・浮雲峰遥拝所や中門・御廊・御本殿（大宮）への特別参拝、回廊内では戦国武将や将軍が奉納した釣燈籠を拝観いただけます。



春日山原始林で、
歴史と自然に抱かれて神秘的癒しを体験。

春日山原始林トレッキング

MICEイベントの合間や前後に、特別な自然の中でリフレッシュする散策が可能。1,100年以上にわたり狩猟や伐採が禁じられ、春日大社の聖域として大切に守られてきた「春日山原始林」。世界文化遺産に登録され、国の特別天然記念物にも指定されているこの神秘的な森は、訪れる人々に深い癒しと感動をもたらします。静寂に包まれた神聖な森を歩きながら、日本の歴史と自然の調和をご体感ください。



1300年の伝統を感じる、奈良での筆づくり体験。
職人の技を感じ、自分だけの筆を仕上げる特別なひととき。

筆づくり体験（あかしや）

日本の筆の発祥地・奈良で、1300年の伝統を受け継ぐ職人とともに、特別な筆づくり体験をお楽しみいただけます。本プログラムでは、初～中級者向けの太筆・細筆を使用し、筆の「のり固め」工程を実際に体験。職人の技に触れながら、自ら仕上げた筆をその場でお持ち帰りいただけます。伝統文化に触れる貴重な機会として、MICEの特別プログラムにも最適です。



能発祥の地・奈良で心に残る特別な時間を。

能楽にゆかりのある地を巡るツアー（奈良市）

奈良春日野国際フォーラム 豊～I・RA・KA～を出発し、奈良にゆかりのある能の演目まつわる名所や、能舞台の鏡板に描かれる松などを巡るツアーです。奈良が発祥とされる能の世界に触れながら、歴史と芸術が生み出す奥深い魅力をご体感いただけます。MICEプログラムの一環として、文化体験や地域の歴史に思いを馳せるひとときをお楽しみください。



「新しい酒文化を創造する蔵」
梅乃宿酒造で体感する酒造り。

梅乃宿酒造の蔵見学、梅酒・梅シロップづくり体験

梅乃宿スタッフが案内する酒蔵見学（要予約）では、実物のお米や発酵の音が聞ける展示など、五感で感じる仕掛けで酒造りの工程をわかりやすく学ぶことができます。また、自分だけのオリジナル梅酒や梅シロップ作り（要予約）ができるなど、日本のものづくりにふれる体験も楽しめます。



歴史を手のひらに
—— 奈良で創る、唯一無二のにぎり墨。

にぎり墨体験（錦光園）

日本の墨の95%を生産する奈良市で、150年以上続く工房にて、専門家の解説を聞きながら、世界に一つだけのオリジナル墨「にぎり墨」をお作りいただけます。生の墨を手にとる広がる独特の香り、やわらかさ、そして温かさ——。墨で書かれた文字は1,000年残るといわれています。日本の伝統工芸に触れながら、奈良ならではのお土産をお持ち帰りください。



時を超え、心を整える静寂の空間。
360年の時を超える、茶の心が息づく名勝。

慈光院

慈光院は、寛文3年（1663年）に小泉藩の第2代藩主・片桐石見守貞昌（石州）が、初代藩主である父・貞隆の菩提を弔うため、大徳寺185世・玉舟和尚を開山として迎え建立した、臨済宗大徳寺派の寺院です。寺院としての役割だけでなく、境内全体が一つの茶席として設計されており、300年以上の時を経た現在でもその姿を目にすることができる、全国的にも貴重な場所となっています。



相撲の歴史を体感。
土俵の魅力を感じてみる。

けはや座の相撲体験

葛城市出身で相撲の開祖と伝わる當麻蹶速（たいまのけはや）を顕彰及び、相撲の普及活動を目的で設立された資料館。約12,000点の貴重な資料を所蔵し、相撲の歴史を楽しく学ぶことができます。館内には、本場所と同じサイズの土俵が設置されており、実際に上がって体験することも可能。相撲文化に触れるユニークな体験ができるこの施設は、チームビルディングにも最適なスポットです。

